HIDA CITY
飛騨市

令和３年度 | 当初予算の概要

第１章　飛騨市の財政依存

第２章　特徴ある事業のご紹介

令和３年度　当初予算の規模

一般会計　１８６億円

- 福祉や教育、道路整備など、市民のために幅広く使うお金
- 合併後５番目の予算規模（→学校改修などインフラ整備増加が要因）

特別会計　８７億円

- 国民健康保険 ２８億円、後期高齢者医療 ４億円
- 介護保険 ３４億円
- 下水道事業 １８億円、その他 ３億円

企業会計　２９億円

- 水道事業 ９億円
- 病院事業 ２０億円

どうして安定した財政運営ができるの？

理由は、３つあります。

① 借金を減らし、貯金も維持している現状だから

② 国から手厚い財政支援があるから（地方交付税、過疎法）

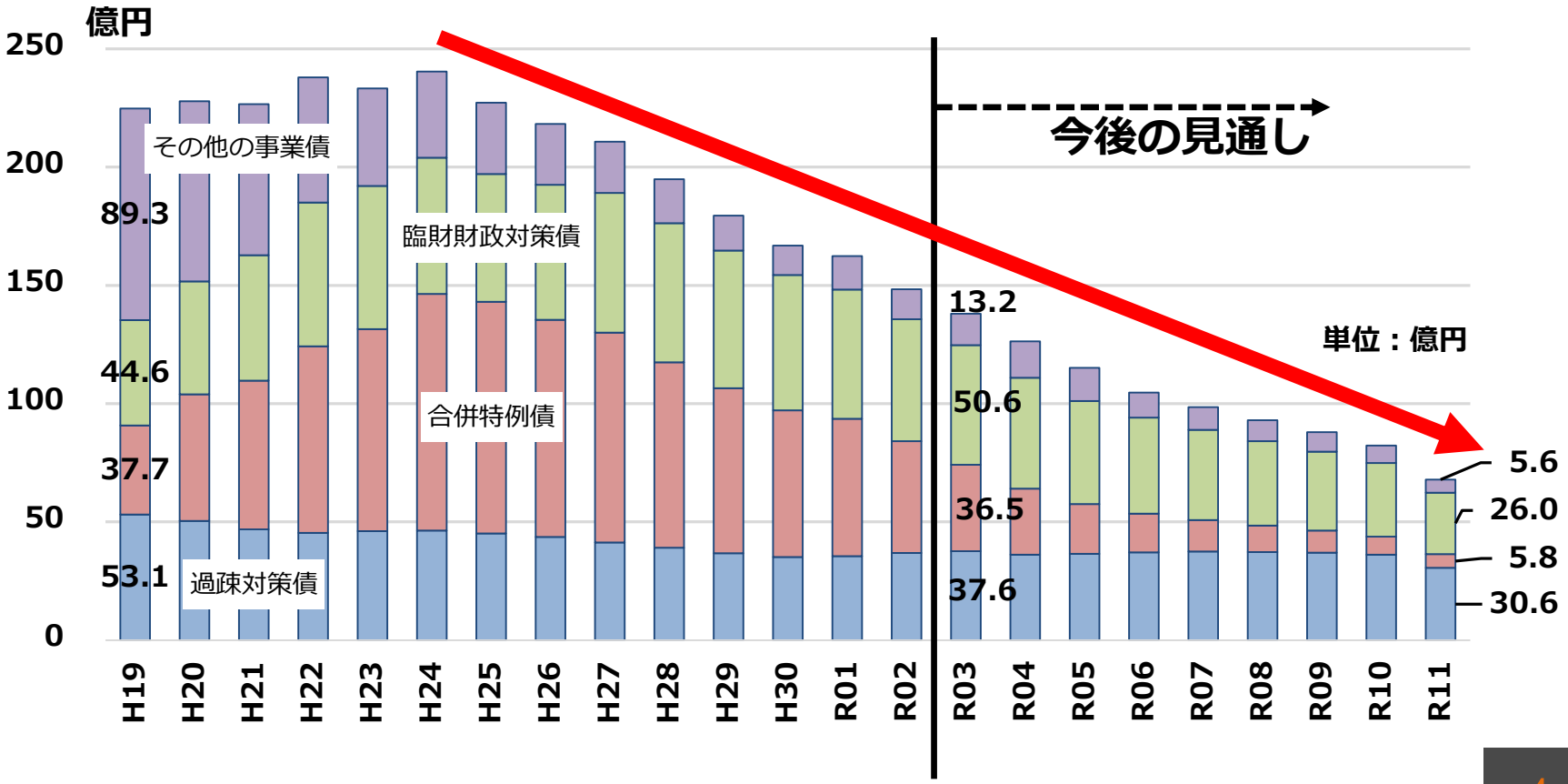
③ 好調なふるさと納税寄附金で事業実施できるから

順にみていきましょう。

① 借金を減らし、貯金も維持している

借金残高の推移

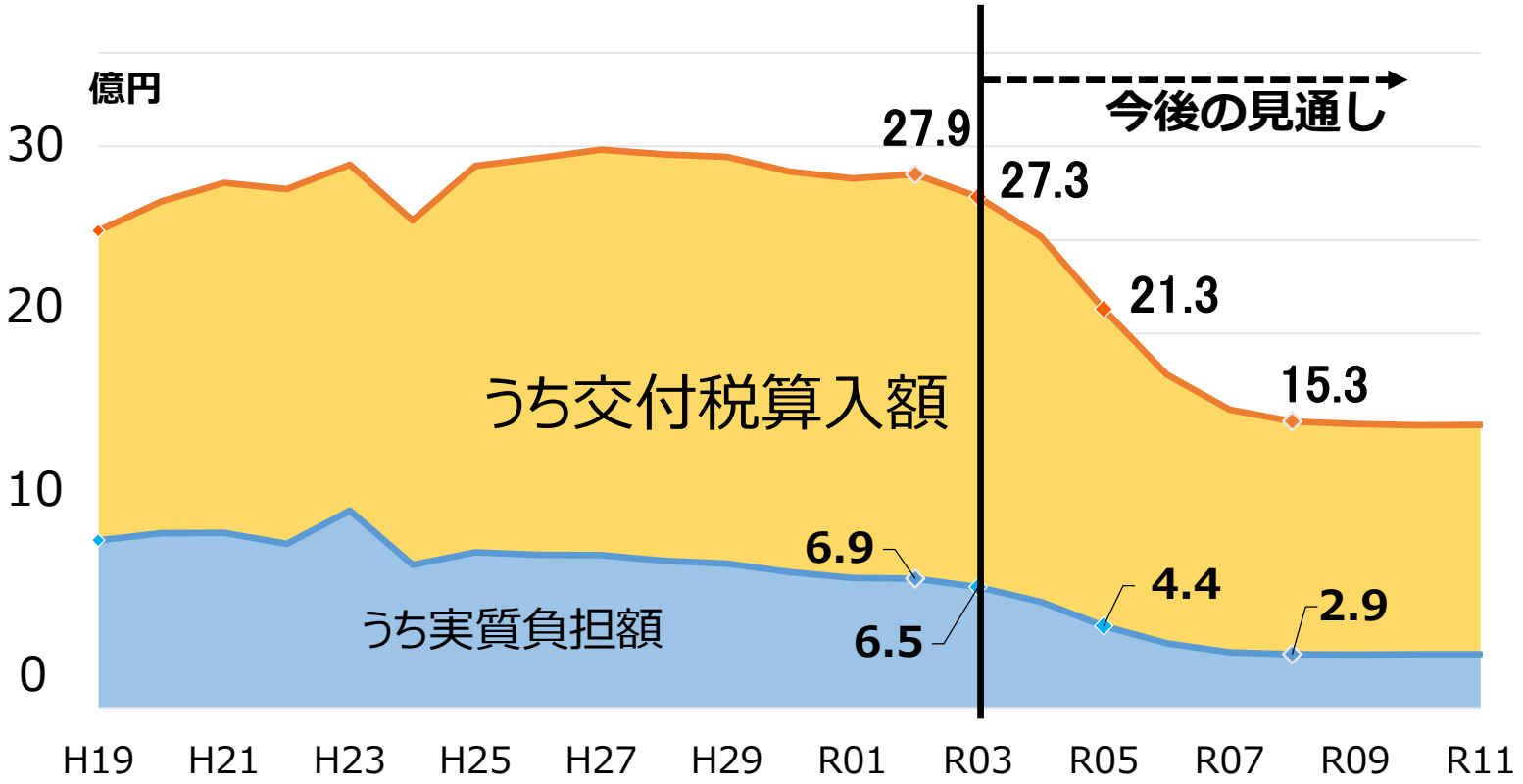
ピーク時から
現在は▲９２億円



① 借金を減らし、貯金も維持している

返済額の推移

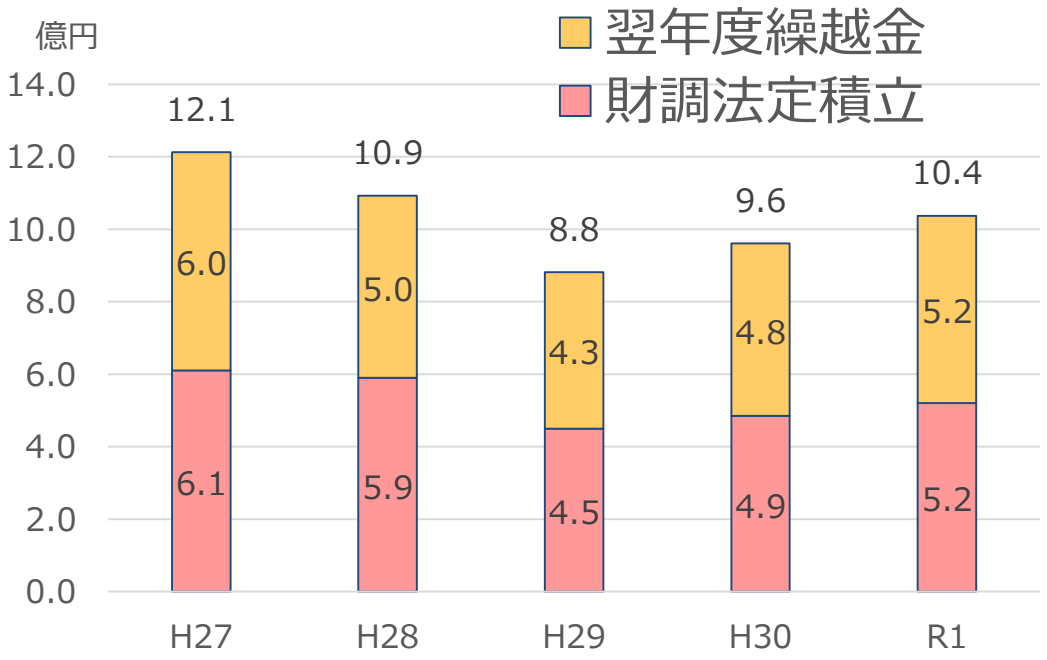
R2→R3　▲　0.6億円（一財▲0.4億円）
R2→R5　▲　6.6億円（一財▲2.5億円）
R2→R8　▲12.6億円（一財▲4.0億円）



① 借金を減らし、貯金も維持している

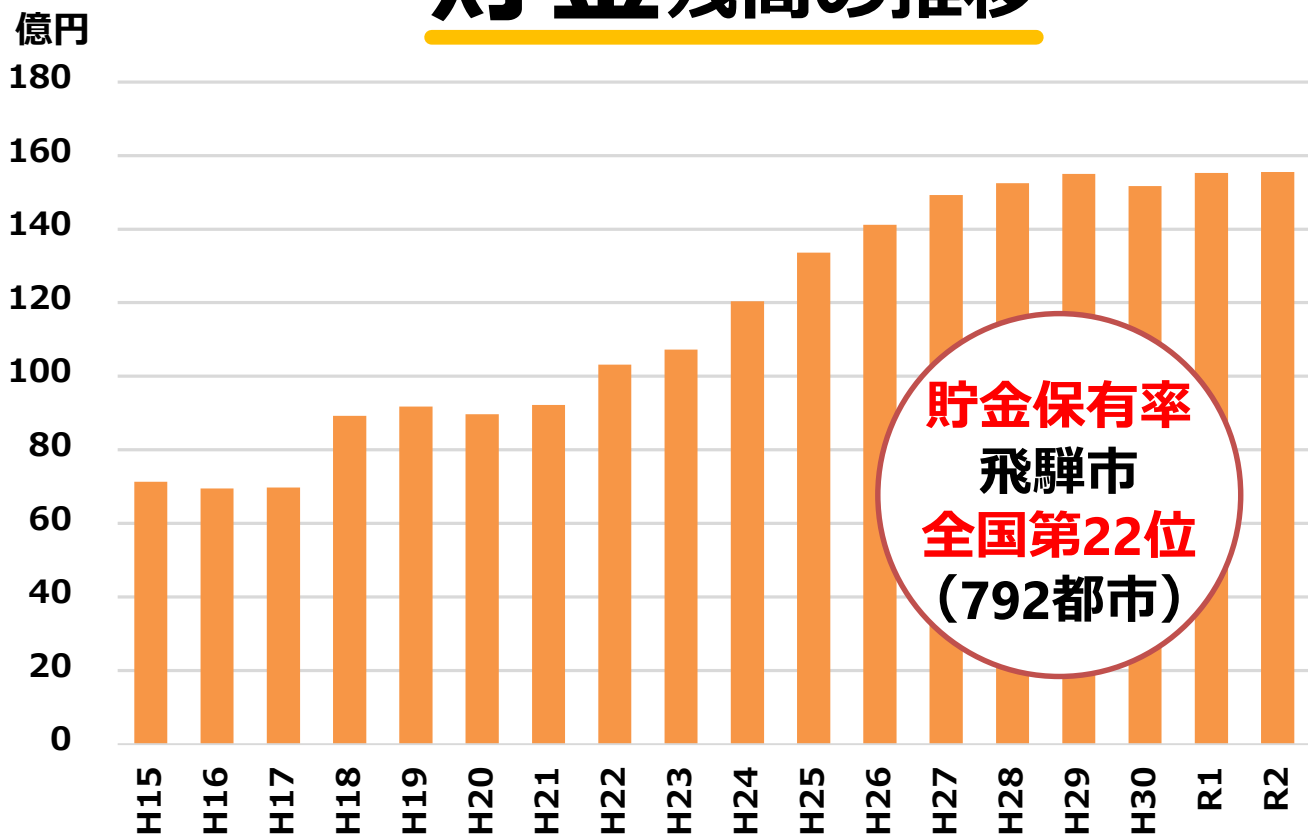
どのくらい黒字なの？

- ✓ 毎年の収入から支出を引いた金額のうち、**半分は貯金**しなさいという決まりがあります。
- ✓ **毎年10億円規模の余剰金のうち、半分は貯金**しています。



① 借金を減らし、貯金も維持している

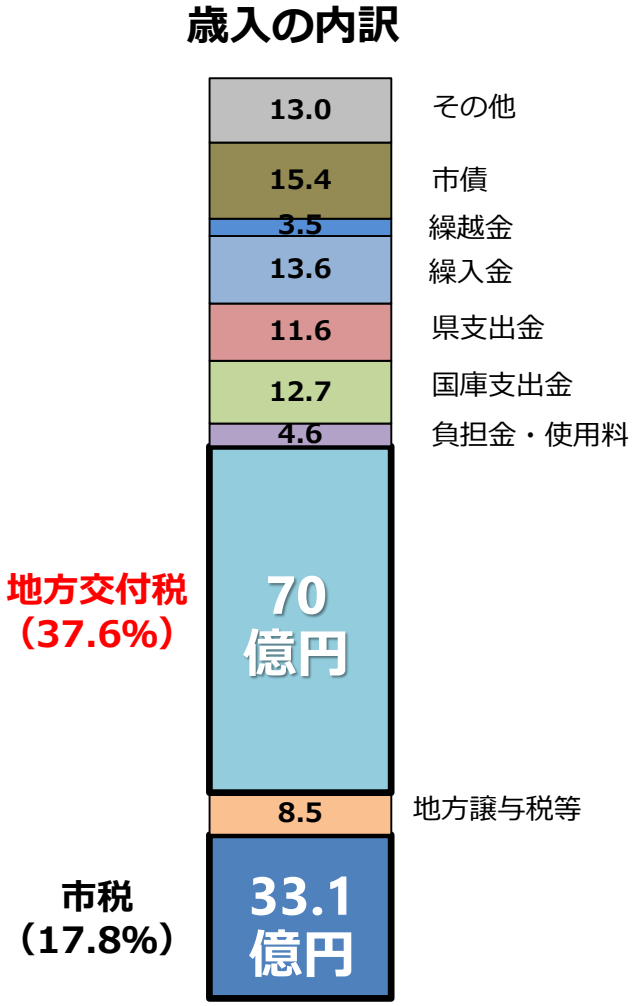
貯金残高の推移



② 国から手厚い財政支援

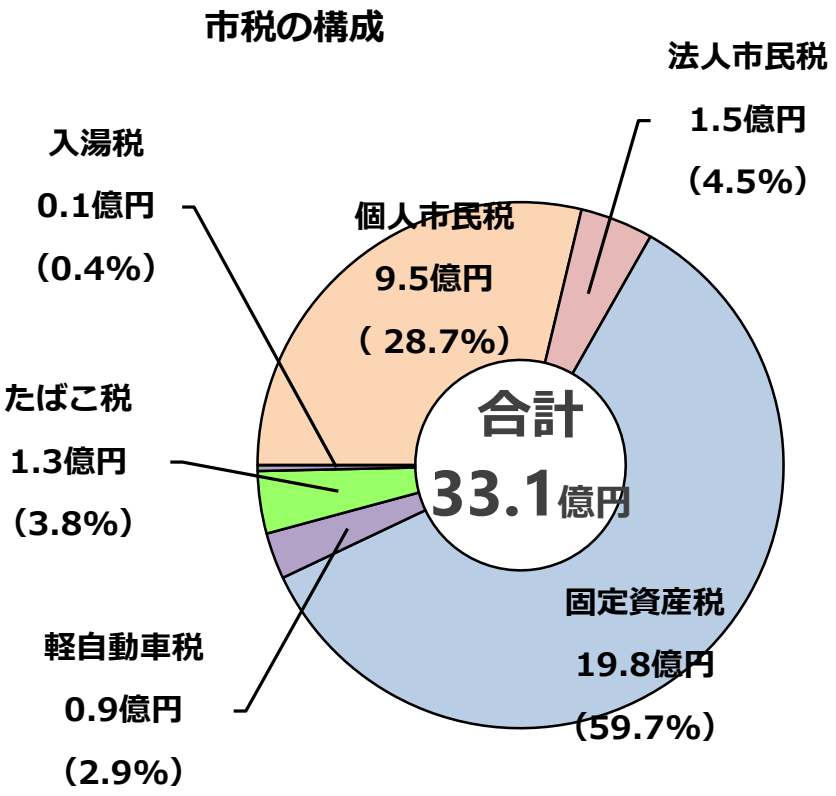
地方交付税って、なに？

- ✓ **地方交付税**というのは、「税」だけど**国からもらえるお金**のこと。
- ✓ **財政力が低い自治体ほど、国から手厚い支援**があります。
- ✓ **原資は国税5税**（所得税・法人税の33.1%、酒税50%、消費税19.5%、地方法人税100%）
- ✓ **市歳入予算の約４割を占めている。**
- ✓ **使途が決められていない**（自由に使える）**財源**である。



コロナで税収が落ち込んだのでは？

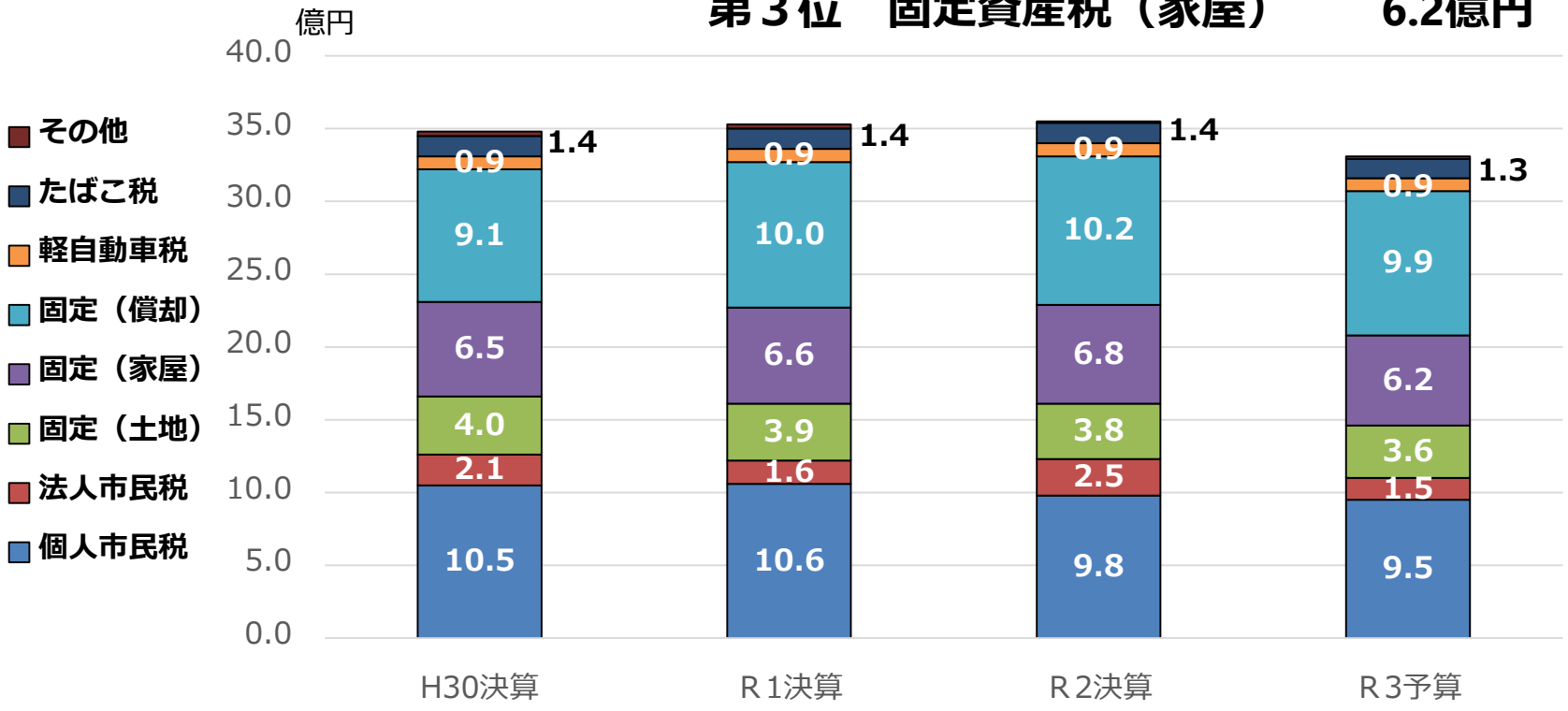
- ✓ コロナ禍による影響は、市民税７千万円、固定資産税７千万円をあわせた**１．５億円減少**見込みです。
- ✓ しかし、これら税収減は**地方交付税でカバーされる仕組み**となっており、大きな影響はありません。



第１章　　飛騨市の財政

飛騨市税金のランキング（Ｒ３予算）

第１位　固定資産税（償却資産）9.9億円
第２位　個人市民税　9.5億円
第３位　固定資産税（家屋）　6.2億円



・市内企業が納める税金はたばこ税よりも少し多い程度。またＲ２決算では、上位１０社（全630社）で全体の６割を占める。
・固定資産税で多いのは、ＪＲやダムにかかるものであり安定した税収入。

いろんな対策してたけど、お金大丈夫なの？

- ✓ 飛騨市が**令和２年度**にコロナ対策として**予算化したのは**、全部で**66事業、約42億円**です。（特別定額給付金24億円含む）

- ✓ これらには、国から補助金や交付金などがもらえたので、実際に**飛騨市が負担した金額は、３億円以下**です。しかも**貯金を崩すことなく**、通常の財政運営で賄えています。

- ✓ **令和３年度**も国の交付金（**2.2億円**）をうまく活用して、市の負担が極力少なくなるように努めます。

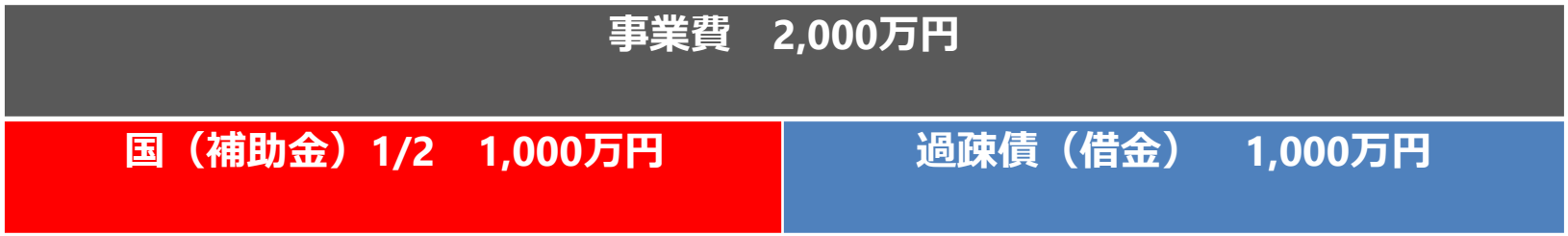
② 国から手厚い財政支援

過疎法って、なに？

- ✓ 飛騨市は、**全域が過疎地域**に指定されています。
- ✓ 「過疎」というと、あまりイメージが良くないかもしれませんが、実はそうでもないのです。
- ✓ 一番大きなメリットは、**借金しても毎年の返済額の７割が**地方交付税として**国から補てんされる仕組み**があるのです。
- ✓ これを「過疎対策事業債（過疎債）」といいます。

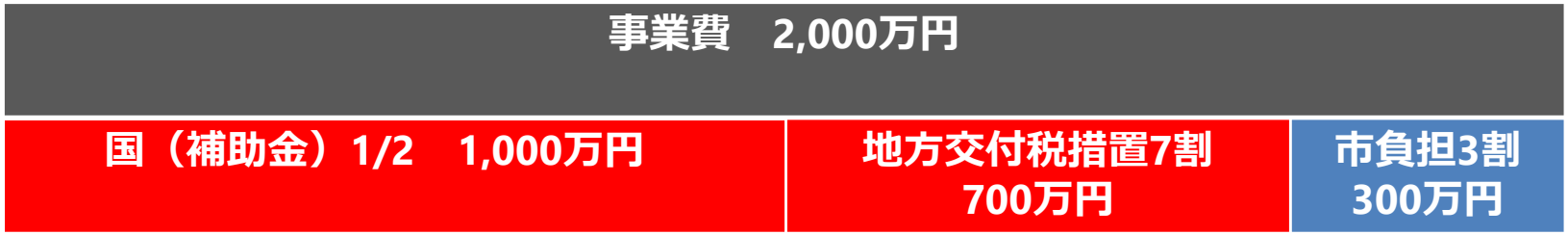
過疎債を借り入れするとどうなるの？

（例）2,000万円の道路をつくる場合



借金返済額の７割は
国から地方交付税として
補てんされます

つまり、10年で返済する場合、
毎年100万円支出するけど
毎年70万円が収入されるのです



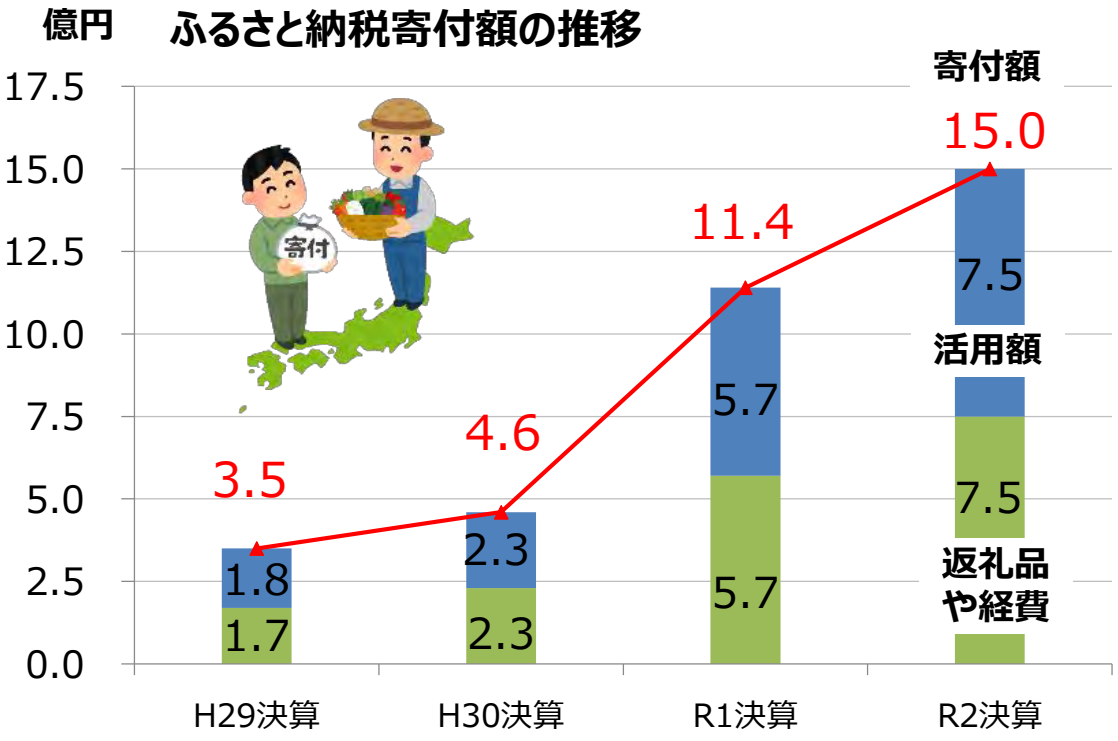
借金返済完了までトータルで考えれば・・・
全体事業費の85%が国費でカバーされ、市負担は15%ですみます

③ 好調なふるさと納税寄附金

どれくらい寄付金をもらっているの？

- ✓ 好調に推移しており、昨年は遂に**15億円を突破**しました。
- ✓ 寄附額の内訳は、
  - ・返礼品３割
  - ・経費(手数料)２割
  - ・**活用可能額５割**

  となっています。



③ 好調なふるさと納税寄附金

寄付でどんな事業ができるの？

たくさんの寄付のおかげで、このような事業が実施できています。（抜粋）

- オリンピアン・トップアスリート交流事業
- 学校給食メニュー向上事業
- ２４時間資源ごみ回収ボックスの設置
- 公園施設リニューアル事業
- 雪下ろしサポートセンター事業
- ICTを活用した学校授業づくり推進事業
- ひきこもり等の経済的・社会的自立支援
- 不妊・不育症治療費等助成事業
- ひとり親民間賃貸住宅家賃補助事業

飛騨市へ寄付された
皆様のおかげで、
様々な事業が
実現できます。

健全財政を維持するポイント

① バラマキをしないこと

→ コロナ対策でよく見受けられるような**バラマキ政策は飛騨市は行いません**。なぜなら、一見平等な施策にみえますが、効果は薄く財政状況が一気に傾くからです。

② 大きな借金をしないこと

→ 国から**財政支援のある有利なメニューに限定**しており、中長期計画に沿った**身の丈にあった金額**としています。

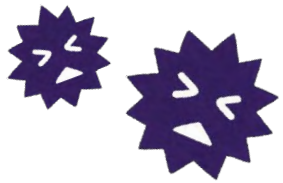
令和３年度当初予算　編成方針

みんなが楽しく心豊かに暮らせるまちの実現に向けて

重点方針

- コロナ禍で得た経験・知見を活かす
- 誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまちの実現

コロナ対策で得られた知見、経験を活かす



困窮者へのきめ細かな生活相談・支援の経験を活かす

- **多重債務者への生計立て直しサポート　2,500千円**
  金融機関（東海労働金庫）と市社会福祉協議会、飛騨市の三者が連携支援します

大好評だった緊急経済対策の経験を活かす

- **住宅リフォーム支援制度の拡大　60,000千円**
  年間利用できるよう受付期間を年２回に。100万円超えのリフォームの補助上限を最大50万円に引上げ大きな工事の支援を拡充します
  ▶ 4/12受付開始から4/15に前期分予算に達したため受付終了。後期受付7月予定。

密を回避しての市民サービス維持の知見を活かす

- **スポーツ施設等の「予約管理システム」導入　9,119千円**
  コロナ禍での接触回避。予約集中時の自動抽選機能を備え、公平性を確保します

- **飛騨市図書館における「電子図書」導入　4,000千円**
  コロナ禍でも安心してインターネットを通じて読書ができる環境を整備します

飛騨市の豊かな「食」をテーマにしたまちづくり

飛騨米、鮎、飛騨地鶏、飛米牛、えごまなど広葉樹の森が生み出す水が繋ぐ豊かな飛騨市の「食」をテーマにしたまちづくりを推進します。

飛騨市役所 西庁舎３階

- **上町農産物直売施設の建設　121,153千円**
  老朽化する古川町朝開町の直売施設を建て替え、農産物の販路拡大を図ります

- **「飛騨市まるごと食堂」昨年度より期間拡大開催　1,600千円**
  農家と市内飲食店、旅館等が連携し地域食材を活用したメニューを期間限定で提供します

- **「ごはんソムリエ」認定支援　160千円**
  農家、卸業者、飲食店等を対象に日本炊飯協会認定「ごはんソムリエ」取得を支援します

- **バラと森のプロジェクト　1,833千円**
  恒例バラ祭り、バラをテーマにしたツアー、バラ料理開発支援等新たな活用を推進します

地域経営の視点を入れたファンづくり

飛騨市ファンクラブに代表される関係人口の取り組みや好調な移住・定住の取り組み。交流から市内経済へ還元する仕組みの導入を推進します。

- **飛騨市特産品をお得に買えるファン感謝祭の開催　2,500千円**
  事業者と連携して市が送料を支援し、期間限定でお得な通販キャンペーンを実施します

- **飛騨市を舞台としたソーシャルビジネスの支援　20千円**
  ふるさと納税等の仕組みを開放し、自ら集めた寄附を財源とする補助制度を創設します

- **ファンクラブ会員限定の市内宿泊応援制度　400千円**
  会員１泊2,000円の地域電子通貨「さるぼぼコイン」を付与する特典を創設します

- **電子地域通貨等を活用した移住者奨励金制度　7,850千円**
  世帯移住15万円、単身移住10万円を「さるぼぼコイン」等で交付する制度を創設します
  ▶４/27 市役所応接室にて第１号の方への贈呈式開催

地域資源をまちづくりに繋げる仕組みづくり

文化財、自然資源、歴史資源等のこれまでの掘り起こしや調査・研究から得られた成果を、まちづくり活動に繋げ、更なる市民の誇りを醸成します。

- **山城イベントや説明サイン等の設置　3,223千円**
  中世 姉小路氏や江馬氏関連の山城イベントの開催や案内看板の整備を行います

- **天生県立自然公園のサイン整備　6,000千円**
  地域産の素材を活用し景観と調和したサインを令和３年度から２ヵ年で整備します

- **石棒クラブによるコアファンの獲得と魅力発信　289千円**
  石棒３Ｄデータ化体験会や土偶女子として著名な方を招いたツアーを開催します

- **鉱山資料館のリニューアルに向けた予備調査　1,892千円**
  鉱山資料館の活用のため過去の耐震診断を修正するとともに補強改修計画を策定します

あんき　あんきな飛騨市づくり　- まちをつくる -

誰一人取り残されず大切にされる思いやりのあるまち
生涯現役で自分らしく暮らせる健やかなまち
お互いを家族のように思い、支えあえるまち

●地域生活安心支援センター「ふらっと」開設　7,722千円

障がい児者や生きづらさを抱える方の相談窓口を統合。専門職30名体制で支援します
▶ 4/1 市民福祉部の新たな部署として設置。4月相談件数：58件

●認知症高齢者などの相談窓口「オレンジの森」設置　2,912千円

官民連携で、もの忘れ相談、認知症サポーター養成講座、認知症カフェ等を行います
▶ 4/14 ㈱ツタと連携設置。認知症地域支援推進員が常駐。4月相談件数：7件

●高齢者生活を支援する事業者への奨励　260千円

高齢者生活支援事業に年３万円、最長３年の奨励金を交付。広告費に最大20万円を補助
▶ 4/5 東海初 スギ薬局・日本郵便と連携した東茂住郵便局での日用品販売スタート

●新婚世帯の新生活を応援　6,000千円

住宅取得、賃貸、引越し費用に最大30万円補助。祝金３万円交付（転入２万円加算）

あんき　あんきな飛騨市づくり　- まちをつくる -

- **子育て世帯・介護世帯へのごみ袋支援　774千円**
  紙おむつを使う子や障がい者、介護、ひとり親世帯にゴミ袋を支援します

- **飛騨市屋内運動場の整備推進　96,367千円**
  飛騨市森林公園内の既存施設を除却し、屋内運動場新築の基本・実施設計を行います

- **杉崎公園の遊具リニューアル　53,500千円**
  老朽化した杉崎公園の遊具を令和３年度からの２ヵ年で更新します

- **小中学校通学路等の防犯カメラ設置　3,690千円**
  飛騨警察署と連携し、通学路周辺、不審者出没地点等を重点に防犯カメラを増設します
  ▷ 設置予定：市内２箇所（古川町杉っ子広場、若宮３丁目農道）

元　気　元気な飛騨市づくり　- しごとを守る –

様々な人や地域との交流から所得を生み出すまち
変革への挑戦を続け、新しい価値を創造するたくましいまち

- **飛騨市産業まつりの開催　1,500千円**
  農業まつりをリニューアル。食品等販売や様々な産業が一同に集うイベントを開催します

- **薬草活用ツアーやオンラインイベントなど開催　2,960千円**
  薬草をテーマにツアーやワークショップ等開催。新たにメナモミ農園の開設も行います

- **市民向け広葉樹のまちづくりツアーなど開催　980千円**
  豊富な広葉樹の活用を広げる対話会、市民向けツアー、セミナー等を開催します

- **飛騨の四季の魅力を伝えるオンライントラベル　1,100千円**
  飛騨市の自然、食、体験等をオンラインで市内各地を巡るイベントを実施します

元　気　元気な飛騨市づくり　- しごとを守る –

- **冬期間の新たな作物に挑戦する生産者の支援　1,000千円**
  冬期間のイチゴ等新たな作物の栽培に挑戦生産者に対し、最大100万円を助成します
- **鳥獣害被害の総合的防止対策　5,863千円**
  サル被害の多い地区をモデルに研修や対策検討、地域全体での対策を実施します
- **首都圏店舗で特産品コーナー「ひだもの」開設　3,850千円**
  特産品の更なるブランド化に取り組み、都内店舗で連携型アンテナショップを開設します
- **放牧管理にドローンを活用する事業者への支援　453千円**
  飛騨市和牛改良組合が行う放牧管理のためのドローン導入費3/4を支援します

誇　り　誇りの持てる飛騨市づくり　- ひとを伸ばす –

一人ひとりの頑張りを応援し互いに尊敬しあえるまち
子ども達の生きる力を地域一体で育む学び豊かなまち
豊かな環境と個性ある地域資源を大切にする誇り高いまち

- **すべての理科室と小３普通教室にICT環境を整備　29,090千円**
  小中の理科室と小３年生の普通教室に電子黒板・授業用ＰＣを整備します

- **スタディーサポーター増員による支援体制の強化　8,619千円**
  １名増員、計４名を配置し、不登校・不登校傾向の児童生徒へ個別の学習支援を行います

- **ふるさと納税を財源「ありがとう給食の日」実施　10,000千円**
  地元産品をメニューにし、食の生産やこだわりを学ぶ「ふるさと学校給食」を実施します

- **神岡小学校の大規模改修　140,200千円**
  外壁クラック補修、塗装に含まれるアスベストの撤去等を２ヵ年で実施します

誇　り　誇りの持てる飛騨市づくり　- ひとを伸ばす –

飛騨市民カレッジ
Hida Citizens College

- **「飛騨市民カレッジ」本開校　8,776千円**
  「日本一マジメに面白い市民大学講座」を目指した各種講座を大学風に開催します

- **飛騨市美術館空調設備等の大規模改修　9,700千円**
  空調の更新や館内導線の見直し、研修室の模様替えなど大規模改修の実施設計を行います

- **飛騨市ドローン活用プロジェクト　1,840千円**
  ドローン体験会、レース大会、様々な分野でのドローン活用の実証デモ会等を開催します

- **24時間資源ごみ回収ボックスの増設　4,363千円**
  既存４基に加えて古川町・神岡町に増設します
  ▷ 設置予定：古川町(袈裟丸公民館付近)・神岡町(旧山田保育園付近)